

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年10月5日(2006.10.5)

【公表番号】特表2002-527545(P2002-527545A)

【公表日】平成14年8月27日(2002.8.27)

【出願番号】特願2000-575915(P2000-575915)

【国際特許分類】

C 08 F 210/02	(2006.01)
C 08 F 210/06	(2006.01)
C 08 L 23/00	(2006.01)
C 08 L 23/08	(2006.01)
C 08 L 23/14	(2006.01)

【F I】

C 08 F 210/02
C 08 F 210/06
C 08 L 23/00
C 08 L 23/08
C 08 L 23/14

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月28日(2006.7.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

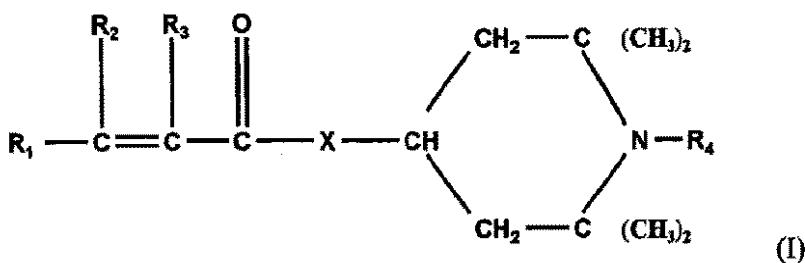
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】エチレンまたはプロピレン(A)と式(I)

【化1】



[式中、XはO、NHまたはNR₅であり、R₁、R₂およびR₃は互いに独立してH、C₁～C₈アルキル、C₁～C₈アルケニルまたはC₁～C₈置換アリール、R₄はH、C₁～C₈アルキル、C₆～C₁₂シクロアルキル、C₁～C₁₀アシル、C₁～C₁₀アシルオキシまたはC₁～C₈アルキルエーテルであり、R₅はC₁～C₈アルキルである]を有するビニル化合物(B)とのコポリマーから成り、この場合、該コポリマーは(A)と(B)との共重合により製造され、その際、該コポリマーは(B)を1～4モル%含有し、かつ該コポリマーはMFR₂ 1～1000g/10分を有することを特徴とする、ポリマーのための安定化剤。

【請求項2】X=O、R₁=R₂=R₄=Hであり、かつR₃=CH₃である、請求項1に記載のポリマーのための安定化剤。

【請求項3】コポリマーが、(B)を1.2～4モル%含有する、請求項1または2に記載の安定化剤。

【請求項4】コポリマーが、(B)を1.5～4モル%含有する、請求項1または2に記載の安定化剤。

【請求項5】MFRが10～400g/10分である、請求項1から4までのいずれか1項に記載の安定化剤。

【請求項6】請求項1から4までのいずれか1項に記載のコポリマーのみを安定化剤として、光安定化剤と熱安定剤の組合せ物として含む、ポリマー材料。

【請求項7】(B)がポリマー材料に対して0.01～0.80質量%含まれる程度の安定化剤の量である、請求項6に記載のポリマー材料。

【請求項8】(B)の量がポリマー材料に対して0.05～0.60質量%である、請求項7に記載のポリマー材料。

【請求項9】ポリマー材料がポリオレフィンである、請求項6から8までのいずれか1項に記載のポリマー材料。